

不撓不屈

普天間中学校だより
第1号
令和2年5月22日

教育目標

平凡を非凡に努め、不撓不屈の精神で何事にも挑戦し、自己実現に向かう生徒の育成

今こそ不撓不屈の精神で！

普中魂

合い言葉は「から・と・あう」

穏やかな初夏の陽気に包まれ、光と希望に満ち溢れたつりずんの季節となりました。保護者の皆様、お子様のご入学、そして進級おめでとうございます。今年度初めは、新型コロナウイルス感染症予防対策として、4月7日～5月20日の1ヶ月半臨時休校となりました。その間、保護者の皆様には、教科



入学式の様子

書配布(ドライブスルー)での受取)や分散登校等のご協力をいただき、ありがとうございます。
5月21日(木)、新入生を迎え、全校生徒609名と新しい教職員の組織体制で、希望と期待の中、令和2年度普天間中学校が元気良く始まりました。(放送による)始業式で、生徒にお話しした校長式辞を以下に紹介いたします。

1つ目の「から」は、「自分から」の「から」です。自分から積極的に行動を起こす主体性を身につけてほしいということです。
ここで、私の好きな言葉を紹介いたします。それは、「過去と他人は変えられない。変えられるのは、今、ここから始まる、未来と自分」です。皆さんもこれまでにつらいことや悔しいことがあったと思

います。時にその状況を恨んだこともあるでしょう。しかし、変えられるのは、相手ではなく、自分です。自分が変われば、周りが変わります。何よりも自信がついてきます。そして、あなたの未来がどんどん開かれてきます。挑戦する人には、失敗はありません。それは、失敗ではなく、経験です。どうか、勉強や部活動、生徒会活動などに「自分から」積極的に挑戦して、たくさん経験を積んでください。

2つ目の「と」は、「みんなと」の「と」です。
吹奏楽部の演奏のように、小さな楽器や大きな楽器、高い音や低い音が調和することで、深みのある素晴らしい音楽が生まれます。一人一人の個性を認め合い、お互いが協力することで、新しいものやよりよいものが創造されてきます。しばらくしてコロナが落ち着いてきたら、「学び合う」ことを

大切にした授業を進めていきたいと思えます。「教えてくれてありがとう」とか「いや、私の説明でわかってくれてありがとう」など、「ありがとう」があふれる授業を創って、ともに成長していきたいように。

3つ目の「あう」は、「ほめあう」の「あう」です。
ほめるとは、「相手の価値を発見して伝える」ことです。まだ、相手が気づいていない長所や魅力を見つけ、それを伝え合うことで、ともに成長していく「素敵な集団」が生まれます。

この3つの行動目標「から・と・あう」を合い言葉に、これからの学校生活を充実したものにしていきましょう。
そして、1年後には大きく成長していることを期待しています。
結びに、これからもコロナとの戦いは続いていきます。「うつらない、うつさない」という思いやりの心をもって、毎朝の検温やマスクの着用、3つの密を避ける取り組みなどの協力をよろしくお願

いします。



保護者のいない入学式

5月21日(木)、新型コロナウイルス感染症対策の下、入学式が行われ、真新しい制服に身を包んだ203名の新1生が参加しました。緊張した面持ちでしたが、期待と希望をもった輝きのある表情が印象的でした。

コロナ収束後は、保護者の皆様、地域の方々に、是非、学校に足を運んでいただきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

行事の変更について (1学期)

- 始業式・入学式(5月21日)
- 生徒会入会式 (5月22日)
- 家庭訪問 (中止)
- 生徒会専門委員会結成式 (5月29日)
- 1年標準学力検査(6月19日)
- 1年知能検査 (6月16日)
- 部活動結成式 (6月5日)
- PTA総会 (中止)
- PTA職員歓迎会 (中止)
- 合唱コンクール(10月31日)
- 1年iチェック(6月17日)
- 生徒総会 (7月8日)
- 教育相談(6月16～19日)
- 平和集会 (各学年で)
- 地区総体 (8月)
- 新入生歓迎会 (各学年で)
- 期末テスト(7月14～16日)
- 3年PTA美化作業 (調整中)
- 三者面談(8月18～21日)
- 1学期終業式 (7月31日)
- 2学期始業式 (8月11日)